

みたび

2007. 2. 15
No.84
だより
議会



鬼岩福おに祭 (毎年2月第11日曜開催)

主な内容

- ◆第4回定例会 2ページ
- ◆そこが知りたい (一般質問) 5ページ
- ◆研修レポート 16ページ
- ◆委員会レポート 17ページ

平成18年第4回定例会

人事案件について

《教育委員会委員の任命につき同意を求める
ことについて賛成少数により否決》

人事案件

平成十八年第四回定例会は十二月八日に開会し、十二月二十一日までの十四日間を会期として開催しました。
提出案件は、御嵩町副町長の定数を定める条例、平成十八年度一般会計及び各特別会計の補正予算など計十六件上提され、審議の結果内十五件が原案のとおり可決され、一件が否決となりました。

▽教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

〔賛成少数で否決〕

空席と成っていましたが、教育長後任の任命について、賛成少数にて否決となりました。

〔反対意見〕

（鈴木・大沢・亀井・下地）

・教育長という職歴につく方は、学校教育の根底を知っている方、学校教育の経験者が望ましい。

今の時代生徒と先生の関係は、信頼関係で結ばれているのが、原点であると思う。

町長の推薦された方は教育者としての経験がないので、教育長にふさわしくない。・犬山市の教育委員は、大学教授などをサポートする体制として整えられている。

御嵩町では町長は教育主事を置かない方針であるので、民間の方が教育長になった時のサポート体制としては不足す

る。
・岐阜県内で教育に従事する方がベターではないかと考える。
・御嵩町において環境が整っていない中に、こうやって民間の方を採用されることに対して、議員として心配だ。

〔賛成意見〕

（梅原・佐谷・岡本）

・瑞浪市のような大きな問題が起こった市でも、これから教育界を改革していく教育長に白羽の矢が立ったのは行政マン

である。御嵩町でも全く斬新な考えを持った、在野の人を当てることに何ら不思議はない。

・今、教育行政が国全体の中で、大きな問題になっているときに、以前がこうだったからこうすればいいではクリアできない時代ではない。

新たな角度から、新たな血を入れるというのも、教育行政に対する大きな改革。

・今までと同じが一番楽であるが、そこからは何の進歩もない。まさにそのことが今回の教育長問題である。

教育経験はなくても、何かを変えていくにはこの人しかなくという町長の提案

に賛成。

**付託案件（請願）
審査結果**

▽教育長選任に関する請願書

〔継続審査と決定〕

民生文教常任委員会に審査を付託しました。

教育長不在は問題ありと認識していますが、更に慎重な審査が必要のため、継続審査となりました。

この委員長の継続審査の申出については、議会で同意されました。

専決処分の承認

▽御嵩町手数料条例の一部を改正

〔賛成全員で承認〕

住民基本台帳法の一部改正に伴い、住民基本台帳の閲覧手数料が一部改正になります。

条 例

▽地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

〔賛成全員で可決〕

地方自治法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、町条例の文言を改正・廃止するものです。

▽御嵩町副町長の定数を定める条例の制定

〔賛成全員で可決〕

地方自治法の改正により、現行の助役制度から副町長制度

とし、それにより、副町長を一名制定し、町長より事務の一部の委任を受け、平成十九年四月から事務の執行をします。

▽御嵩町小口融資条例の一部を改正する条例の制定

〔賛成全員で可決〕

経済産業省中小企業庁の通達により、小口融資条例が一部改正となります。

▽御嵩町消防費じゅつ金及び殉職者特別費じゅつ金条例の一部改正

〔賛成全員で可決〕

消防表彰規定の一部が改正されたことによる、条例の一部改正です。

▽御嵩町消防団員等公務災害補償条例の条例の一部改正

〔賛成全員で可決〕

この補正予算の主な内容は、歳入では法人税・固定資産税の増額（グリーンテ

地方公務員災害補償制度との均衡を考慮した、条例の一部改正です。

補 正 予 算

▽平成十八年度一般会計補正予算（第三号）

〔賛成全員で可決〕

歳入歳出予算の総額に三千五百九十九万二千円を追加し、予算の総額を五十五億九千二百二十八万九千円とするものです。

この補正予算の主な内容は、歳入では法人税・固定資産税の増額（グリーンテ

クノ内企業）、歳入は下水道特別会計への繰出金と、伏見宿再生整備計画調査設計委託料です。

▽平成十八年度国民健康保険特別会計補正予算（第三号）

〔賛成全員で可決〕

▽平成十八年度下水道特別会計補正予算（第二号）

〔賛成多数で可決〕

▽平成十八年度水道事業会計補正予算（第二号）

〔賛成全員で可決〕

その他の議案

▽町道の路線認定

〔賛成全員で可決〕

◆上之郷二二二号

（津橋地内・主要地方道 恵那御嵩線改良に伴う県道残地）

▽八百津町道路線の認定の承諾

〔賛成全員で可決〕

◆のぞみ橋線

（小和沢地内・新丸山ダム事業の工事用

仮橋）



のぞみ橋

▽可児市・御嵩町中
学校組合規約の交
更について

〔賛成全員で可決〕

規約の中の「収入
役」を「会計管理
者」・「吏員」を「職
員」に改めます。

▽岐阜県後期高齢者
医療広域連合の設
置について

〔賛成全員で可決〕

七十五歳以上の高
齢者の医療を確保す
るため、都道府県単
位で広域連合の設置
が平成二十年三月末
日までに義務づけら
れました。

▽工事請負契約の一
部変更

〔賛成全員で可決〕

〔契約の目的〕

伏見地区面整備

（第十五工区）工事

〔契約の金額〕

「一億一千五百五

十万円」を「一億二
百九十六万五千百

円」に変更「二千二

百五十三万四千九百

円減額〕

〔変更理由〕

工事変更による減
額

〔契約の相手方〕

御嵩町中二五一〇

番地一

（株）額建建設

代表取締役

額建雅文



伏見地区下水道工事

諸般の報告

〔議長報告〕

▽教育基本法の「改
正」に反対し、ゆき
とどいた教育をすす
めるための陳情

▽建設技術職員の充
実についての要望書

▽「木材の利用推進
に関する要望書」
について

▽常任委員会所管事
務調査報告書

▽定例監査実施報告
書

▽現金出納検査結果
報告（平成十八年
七月分～十月分）

平成18年度補正予算

（単位：千円）

会計名	補正前予算	補正額	補正後予算
一般会計（第3号）	5,556,297	35,992	5,592,289
国保特別会計（第3号）	1,883,554	0	1,883,554
下水道特別会計（第2号）	982,916	△66,739	916,177

（単位：千円）

水道事業会計（第2号）	既決予定額	補正予定額	計
（収益的収入）	493,000	0	493,000
（ 〆 支出）	517,000	△ 7,485	509,515
（資本的収入）	113,152	△32,147	81,005
（ 〆 支出）	250,200	△42,381	207,819

※既決予算において資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額137,048千円に10,234千円を減額補正し126,814千円とし、29,841千円を減債積立金、96,973千円を過年度損益勘定留保資金で補てんします。

平成18年 第4回定例会

そこが知りたい

一般質問

一般質問は12月12日・13日に行われ、10名の議員が活発な質問をしました。

一般質問

- | | |
|---|--|
| <p>1 早川 文人 議員 …… 6ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○防災対策について ○旧名鉄八百津線跡地について | <p>6 谷口 鈴男 議員 …… 11ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人事案件について ○第67回国民体育大会について |
| <p>2 亀井 千歳 議員 …… 7ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○顔戸橋について | <p>7 佐谷 時繁 議員 …… 12ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○夢のある御嵩町をめざして |
| <p>3 下地 せつ子 議員 …… 8ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○心の健康対策について ○目の健康チェックについて ○バリアフリーについて | <p>8 岡本 隆子 議員 …… 13ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育について ○公民館運営について |
| <p>4 鍵谷 一 議員 …… 9ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いじめ問題に関して ○鳥インフルエンザに関すること | <p>9 安藤 幸雄 議員 …… 14ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○御嵩町も教育委員会に指導主事を配置してはどうか |
| <p>5 大沢 まり子 議員 …… 10ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安心メールの配信サービスについて ○新年度放課後児童クラブへの対応は ○公民館管理嘱託員の改善策は | <p>10 植松 康祐 議員 …… 15ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○将来を託す児童・生徒を育むには ○ヒカリかケーブルか通信網の早期実現を ○有害鳥獣対策は ○国体競技場への立候補は |



議員に対しての、一般質問の内容、答の内容をお尋ねの際、議員に直接連絡がつかない場合は、ご質問の内容とお名前・連絡先（住所・電話番号）を添えて議会事務局まで届けていただければ、議員から直接御連絡いたしますのでよろしくお願ひします。

防災対策について



早川 文人



旧名鉄八百津線跡地

問 防災対策について

本年九月三日に町一斉防災訓練が実施された。

町民参加は昨年同様少ない印象であった（政府の中央防災会議の専門調査会は活断層が原因の直下型大地震について当該地区でも震度六弱を予想）。

この状況下、自主防災会は災害に向けて防災訓練が必要である。

提案として地区ごとの「防災訓練大会」競技会を開催することで大会に向けて練習することが防災意識を高め地域の連帯感高揚に意義

があると考えます。

①今までの一斉防災訓練を改め、多数の住民が参加するよう訓練方法を見直す考えは。

②消防団員の不足について「災害支援団員制度」的な組織の考えは。

③住宅用火災警報器の設置に関する対応は。

答 【小栗 参事】

①現在の町一斉防災訓練は、消防団を主体に住民への初歩訓練であり自主防災会は、住民の安否確認・初期消火の徹底・周辺の被害報告等を期待している。

訓練方法の見直しは「提案」について今後検討する。

②御嵩町の場合は、

団員の先送り・OBの再入団等に対応。具体的には消防の本部会で今後制度について検討される。

③消防法及び条令により、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化された。詳細は町広報ほつとみたけ五月号に掲載。

問 旧名鉄八百津線跡地について

平成十七年第四回定例会にて、同質問に対し「道路として利用できる。町づくり検討委員会並びに地元の見解を聞き実際に努力する」との答弁であったが、いまだに具体的な計画が示されていない。

可児市では旧名鉄八百津線軌道敷につ

いて「サイクリングロードの整備調査などふるさとづくりを支援している」との新聞記事もあった。

①町づくり検討委員会が協議されたか。又、委員会での協議結果は。

②地元住民の意見を聞く会は開催されたか。

答 【梅田 助役】

③町づくり検討委員会、地元の見解を聞く会を開催後、町としての利用計画は。

④合併を行わなかった県下十三町の比較「資料によれば財政力指数・経常収支比率・公債費負担率とも十三町の中で下位であることから八百津線跡地に限らず将来計画がない町有

地は売却し財政的に町の体力アップを図る選択肢は。

①②資料作成が遅れまだ町づくり検討委員会、地元の見解を聞く会等を開催していない。

したがって協議内容、意見要望も聞いていない。

③利用計画としては自動車優先道路でなく遊歩道、サイクルロード、ポケットパークなどがよいと考えている。

④八百津線跡地を道路整備することによって周辺の発展が望まれる。

町資産の売却については現在検討中で本年度中に方向づけをする。

顔戸橋について



亀井千歳

問（仮称）

「新顔戸橋」

早期建設を望む
が町の考えは

現在の顔戸橋は、顔戸南北はもとより周辺地域を結ぶただひとつの重要な橋であるが、建設後五十年以上の年月が経っている。

コンクリートは打設後五十年後ぐらいから劣化が始まるといわれている。

一年ほど前より右岸ピアの上、歩道部分の橋が動いたのか欠けている。その欠けがだんだん大きくなってきているのは橋が動いているように思える。

また、普通自動車

がすれ違うのに大変困難であり、大型自動車通行禁止でもあり、積載量を緩和されてはいる今日、時代に合わないのではないかと。

顔戸橋が何らかの原因で壊れる様なことが有れば、顔戸周辺の住民の生活道路が寸断され顔戸駅利用者への通勤、又通学路としての機能がなくなり問題は大きい。

顔戸南地区においては、道路幅は狭く自動車ですれ違う場所も限られ、また迷路のようである顔戸近隣の人でさえ迷うぐらいで、火災等災害がいつ起きるか分からない今日を考える

通しもよくなり、迷いも解消されるのではないかと思います。

橋と道路を一度に造ることは多額の費用が必要となり、とりえず道路を造りその後、橋を架けたらどうか。

現計画地を都市計画街路指定には難しいかもしれないが、何らかの方策を執らないと住宅建設が進み、道路建設に多額の費用を要することになります。

東海環状の下に幅員十・五メートルのボックスが施工され、ここにつながる画になっていますので早期に取り組んでいただきたい。

答 【水野 参事】

現在の顔戸橋は老

朽が進み、危険で壊れるのではないかとご心配いただいておりますが、顔戸橋は

地域が可児川で分断されているなかで、唯一の橋梁でございます。まして、利便性だけでなく地域住民の生活や融和など、コミュニティの醸成にも欠くことの出

来ない重要な橋であると思っておりますし、町全体の道路を見てみましても重要な位置付けの道路であり、橋と考えております。

顔戸橋は、建設後もかなりの年月も経っておりまして、また交通量の増大した国道二十一号と直接タッチしているなど、危険性や安全性につきましても改良

や改善の必要性は高いと認識しております。

そこで、今年度の予算で緊急的な輸送道路や地域防災上の重要度といった観点から、御嵩町が管理する顔戸橋を含めた可児川に架かる橋梁に付きまして、現地調査をすることにしており、既に業者に委託しております。

東海環状自動車道には新道路建設に可能な幅員十・五メートルのボックスが設置され、都市計画マスタープランでも補助幹線道路として「仮称、町道顔戸可児線」として「顔戸橋の架け替えと連動して」位置付けられた道路となっております。

心身の確たる対策を望む



下地せつ子

問 心の健康対策について

①自己診断できるチェックシートを公施設等に設置できないものか。

②健康診断の際にメンタルヘルスチェック活用について。

③今後の町民の「心の健康」対策についての考えは。

④職員の「心の健康」づくりは、どのような取り組みをされているのか。

⑤職員の「心の病気」での休職者の現状変化はあるのか。

⑥今後どのような職員の「心の健康」予防の取り組みに努められていくのか。

答 【**継続 参事**】

①チェックシートによる自己診断は、保健師がフォローできる健康まつりなどでの実施する。

②現在、六十五歳以上の高齢者は健康診断の折りに、日常生活、運動、栄養など二十五項目の基本チェックを実施している。

③健康まつり、講演会、広報紙の活用で正しい知識と理解の啓発に努めていく。

答 【**小栗 参事**】

④保健師資格を持つ衛生管理者や産業医の衛生委員を設置し予防に重点をおいた取り組みを行っている。

⑤病気休暇取得者は平成十六年度二名。現在は少ない。

⑥年一回の定期健康診断時にメンタルヘルスチェックを実施している。今年度中に専門家を招き、管理監督職を対象に「心の健康」に対する正しい理解と対処方法について研修も計画している。

問 目の健康チェックについて

①三歳児検診時に視能訓練士が指摘するチェックシートの取り組みについて。

答 【**継続 参事**】

①町単独の両眼視検査の器具を活用し、片眼視の早期発見に努めている。

子育て支援に関わる行政関係者等が、意見交換、問題の共有化を図るための「夢のたまご支援ネットワーク」で協議していく。

問 バリアフリーについて

①庁舎の玄関のスクリーンに手すりの設置を。

答 【**小栗 参事**】

新年度予算に計画している。



役場玄関のスロープ

御嵩町の学校は大丈夫!?



鍵谷 一

問

連日、各地の小中高校で「いじめ問題・自殺事件」等が起こり報道された。

どこで起こっても

いけないことだが、とりわけ近い街でも起きてしまったのでショックも大きい。

学校教育に関して

直接指導的立場にあり責任をもつ教育委員会・学校教育課として「いじめ問題」に対する見解は：

①予防とその対策は
②万が一起こった場合の対処は

③学校現場への指導助言は

④家庭への指導助言、啓蒙は

答

【加藤 参事】

①なにげない言動・

行為」等日頃から充分注意すべく生活ノートやアンケートの実施をしたりして生徒の発する危険信号も見逃さない様に対応したい。

②万が一の場合には個人情報取り扱いに十分留意しつつ、正確な情報を学校と教委が共有し、保護者、県教委、子ども相談センター等連絡を密にして対処したい。

③「痛ましい事故が起きない様に平素から危機管理意識を一層高め、「自殺防止の指導」という視点で「いじめ」「暴力」「非行」などの問題行動のすべてについて生徒指導を徹底していく必要がある」とし、指導の具体性は第一に「自殺は防ぐこと

が出来る」という強い認識をもつ」第二に「危機管理意識をもつ」とし、①早期発見②早期対応③生命の尊重の三点について徹底指導を行うことで未然防止に当たりたい」と指導要望し十一月の校長会でも議題とし、各校でも生指主事・学年主任・各担任等総ての職員で取り組まれるよう要請した。

④PTAを通じて、スクールカウンセラーの川原聡さんの協力により「いまひとり」で悩んでいませんか」の文書を配布するとともに町広報紙による「いじめの相談窓口」のお知らせも行う予定である。

が出来る」という強い認識をもつ」

第二に「危機管理意識をもつ」とし、①早期発見②早期対応③生命の尊重の三点について徹底指導を行うことで未然防止に当たりたい」と指導要望し十一月の校長会でも議題とし、各校でも生指主事・学年主任・各担任等総ての職員で取り組まれるよう要請した。

④PTAを通じて、スクールカウンセラーの川原聡さんの協力により「いまひとり」で悩んでいませんか」の文書を配布するとともに町広報紙による「いじめの相談窓口」のお知らせも行う予定である。

隣国で鳥インフルエンザが発生し一次処分として鳥二十四万羽、鳥卵六百万個が処分され、岐阜県でもすでにインフルエンザによる学級閉鎖も数校出た。

①二月に文科省から出された「鳥インフルエンザ・新型インフルエンザ」発生に対する予防対策の為



楽しい学校生活

のQ&Aの周知徹底指導は。

②各学校は具体的にどう対処しているか。

【加藤 参事】

①文部科学省の通知文書は十八年一月二十七日付で各校へ周知した。

鳥インフルエンザ・新型インフルエンザへの対応については再確認の意味もあり再度周知確認を行った。

獣医師による飼育動物の検診、飼育小屋の管理徹底、飼育小屋の出入りの消毒、手洗い、マスク着用、保護者への周知、広報での周知等々。

安心安全の町づくり



大沢 まり子

みたけ議会だより（平成19年2月15日）

問 不審者情報、災害、気象情報をリアルタイムで住民に提供できないものか

答 〔梅田 助役〕

携帯電話のメール機能を使った防災や不審者情報の提供は、対象者、関係者への連絡手段として非常に有効と思われます。庁内でも教育委員会、社会福祉課、総務管理課、それに総合政策課を交え、事業者の説明などを聞き検討しました。ただ、実施しようとすると百万単位の費用が必要となります。一般町民、消防団、町職員を対象にした安心安全メールや保

育所や学校などを対象にしたメール配信が、効果として大きいと思います。現在、いろいろな事業者、方法が提案されていますので検討のうえ具体化したと思います。



携帯電話による情報

問 ①新年度放課後児童クラブへの対応は
②教室の確保についてはどのように考えているのか

答 〔加藤 参事〕

①現在の状況は、御嵩小学校は運営基準五十八人に対し二十

三人、伏見小学校は五十九人に対し二十一人となっています。特に御嵩小学校は五人の余裕しかないので新年度の入部募集を、例年に比べ前倒しして実施します。受け入れ児童数は、放課後の子どもも安全で、健やかな活動場所を確保する観点からも教育委員会の協力を得ながら希望にかなう対応をしていきたいと考えています。

②学校側と協議する中で放課後児童クラブの将来の方向性を示しながら余裕教室などを、たとえば、期間限定での共同使用を提案してみたいと考えています。

答 〔加藤 参事〕
六月定例会において、公民館の管理嘱托員の勤務状況に地区ごとで大きな差が生じていることを指摘いただきました。その後、教育委員会内で協議を行い、管理嘱托員の実態の調査や施錠や冷暖房の管理、簡単な清掃

問 公民館管理嘱托員の改善策は



中公民館

などにも、適切な管理が必要であるとの判断いたしました。管理嘱托員の勤務条件である週三十時間を超過して

いる事例はないものの、一日八時間を越える日数が多い御嵩と中公民館につきましては、開かれた公民館として今後も更なる利活用が見込まれます。町財政の厳しい折ではございますが、管理嘱托員を二名体制で行いたいと考え、平成十九年度の当初予算要求書で提出しています。

教育長問題



谷口 鈴男

問

いじめが原因の児童・生徒の相次ぐ自殺や、必修科目の未履修問題など、教育現場の荒廃ぶりに、憤りを感じる昨今ですが、先般、住民の方々から、教育長不在に関する請願書が議会に提出された。

これを真摯に受けとめ、議会に責任ある対応を迫られています。人事案件だけに議会だけではどうしようもないが、首長として教育長不在について如何に考えているのか。

答

【柳川 町長】
今までの教育のあ

り方ではダメだ。教育の独立性・中立性を守りながら、教育にも変革が必要であり、従来の殻を破ることが必要ではないか。教育委員会が充分機能していない状況と言われる中で、一石を投じる価値があるのではないか。意見は色々あつていいが、今回の問題は変革を求める為の一種の賭けとも考えている。

いずれにしても早く正常化することが望ましいと思う。

問 国民体育大会に向けて

平成二十四年度に、第六十七回国民体育大会が開催されるが、当町としての取組はどうなっているのか。

出来れば競技誘致を図り、これを機に我が町のスポーツ文化の振興を図るべきだと考えるが。

答 【加藤 参事】

競技施設の整備等大会基準要項に照らしながら検討したが、我が町としては基準に合致する施設が無く競技会場としても、運営等に係る費用や人的な捻出について財政的問題も生じるので、意向調査では回答していない。今は地域に根ざした文化の振興を図るための総合型地域スポーツクラブの実施に向けて積極的に努力していく。

答

【柳川 町長】
機会があれば参加

したいと考えている。あきらめてはいない。



岐阜国体

夢ある御嵩町を目指して



佐谷時繁



和泉式部の廟所

問 町営住宅の今後の方針

平成十七年現在二百四十四戸の町営住宅があるが、耐久年数を超過し、老朽化の進んでいる住宅が殆どの現状です。

入居者も単身高齢者が十七・六%を占めています。町として今後の基本方針は。

答 〔梅田 助役〕

御指摘の通りです。人口減少、少子高齢化、環境共生等、成熟社会に向けて適切な対応をしなければなりませんと認識しています。

工業団地整備や高速道路開通などによ

り、若者を中心とした定住促進も必要ですが、民間と公営住宅との住み分けが必要と思っています。

問 名鉄御嵩町周辺整備計画

遅々として進んでいない駅南側の開発について現状、将来設計など進捗状況は。

答 〔水野 参事〕

名鉄御嵩線の振興策として、地権者の方と交渉を進めていましたが、今回合意に至り土地売買契約が成立。幅広く意見を聞き、その上で早急に具体的な整備計画を立てたいと思っています。

問 願興寺を町興しの起爆剤に

二十四体の重要文

化財が保存されているが、民間と公営住宅との住み分けが必要と思っています。

問 願興寺を町興しの起爆剤に

二十四体の重要文

答 〔柳川 町長〕

保存については、あくまでも所有者である願興寺の意向が重要視されますが、願興寺は町づくりのシンボルと考えています。地震・防火等の対策を、所有者の意向、町内有識者の意見などを聞きながら対応したいと考えている。

問 中山道を始めとした観光資源のさらなる充実を

①和泉式部廟の整備

の町民が、ホンダに御嵩の森を全面的に提供すると誤解があります。

答 〔水野 参事〕

①地元の皆様のご理解とご協力で整備が出来ればと考えている。

②再度現場を確認し善処します。

③以前から各方面から指摘があり対応してきたが、いまだ解決していません。最善を尽くします。

問 〔御嵩林道ウォーク〕の開催を

①新緑の時期に開催し、環境行政・里山保全等の理解と啓蒙を。

②ホンダクリオの植樹の提案が白紙になりました。未だ多く

の町民が、ホンダに御嵩の森を全面的に提供すると誤解があります。

答 〔柳川 町長〕

①実現に向けていろいろな角度から検討したいと思います

②ホンダ様の身近な環境問題の取り組みとし奇特提案です。

残念ですが今だに誤解があるので、広くご理解を頂き実現したいと切望しています。「町民も楽しみにしている」との声も有ります。これまでに三方所の提案をしましたが、みたけの森は無理だと思っています。

教育委員会に指導主事の配置を



安藤 幸雄

問

指導主事は教育課程学習指導の指導助言を行うものであり、教育長の職務を補助執行するものとして置かれているが、指導主事の事務分掌の中には学校職員指導の他八項目あり、その中に今問題となっている中学生のいじめ暴力などによる自殺など自前に察知し対応すれば防げることなども含まれている。

県内の市町村では、市はすべての市で指導主事は配置され、町村で配置していない町村は西濃地区で五町、飛騨地区

答

で一村、可茂地区は五町村・内二町は来年度以降配置を計画しており、無配置町村は三町村となる。その内の一町が御高町である。

教育に熱心な町が無配置なのは非常に残念なことである。

問

【柳川 町長】

いじめが今しきりに問題になっていきます。いじめは非常に複雑な要因からなっている様に思う。一つの対策を立てれば解決できるものでもない。いじめは教育の現場、あるいは家庭でしっかり教える。これが大切だと思う。指導主事を置

いたからといって無くなるかと言うと疑問に思う。指導主事を置くには年間一千万以上の費用が必要になる。近隣の町の話しを聞くにあまり芳しくないようだ。費用対効果を考えてみると独自の方法もあるのではないかと。退職後の老練な先生、経験豊かな人を数人雇用した方が効果的で成果が上がるのではないかと。

問

御高町には小・中学校が六校あるが、いじめや暴力がどの程度あるか認識されていますか。

昨日の新聞に多治見市と可児市がいじめや、いやがらせが

あるか全児童、生徒からアンケートを取ったことが報道されました。アンケートの取り方にもありますが多治見市では全体で千九百四十八名がいじめられたり、を見た。



向陽中学校

答

【柳川 町長】

暴力とかいじめは素直に言っただれだけあるか知りません。恐らく各市町村では調べているでしょうが正確な数はどこでやっても出てこないのではないのでしょうか。

「いじめは何ぞや」文部科学省の定義が長々した定義がありますがこれが問題になっていきます。小さないじめもあり、大きないじめもあり、これが文部科学省の定義に合う合わないなど問題になるようです。

可児市では全体で百九十四名からいじめや対人関係の悩みごとがあると答えていると報道された。

被害者の受け止め方によりいじめになり、又ならない難題しです。



御嵩駅前通り

安心・安全の街づくり達成度は、 今どの位置にありますか



植松 康 祐

問 将来を託す児童・生徒を育むには

今、ゆゆしき問題が世間を揺るがしています。ゲーム感覚で人殺しをしたり、エアガンで教師を撃つたり等々、これは

当町のことではありませんが社会はそう動いています。

わが町では地域・学校・家庭で本当の意味を持った安全・安心を図っているかと今一度全体を見廻す必要があると思います。旧四地区の島国的風潮を払拭し「町全体で」という感覚で安全サポート、パトロール、見廻り隊等々の組織の一本化が必要だと考え、将来を託

せる「がっちり」した性格・人格・品格を持った児童・生徒の育成を示唆頂きたい。

当町での取り組み各方面への指示・対応・反応も披瀝された。

学校教育の中で若い力をどのように羽ばたかせるのか、横との繋がりをどう構築していくのか。

答 【柳川 町長】

安心・安全の街づくりは、政治行政の究極の目標です。子供の問題は大人の問題として考える必要がある。

答 【加藤 参事】

御嵩町青少年育成町民会議を主体にし各種関係団体等でネ

ットワーク会議、活動計画交流会を開催し情報の共有化を図っている地区学校評

議委員に於いて経営評価を受けている。VIS・JLC等

援助の手を通して健全育成を図っている。

問 ヒカリがケーブルか通信網の早期実現を

一部地域では通信網の工事も終わり開局をしています。当

町には共同受信世帯が千戸程ありますが、この方式がヒカリ通信・ケーブルTV

のどちらでも協調歩調を取り受信すれば、総工事が安値

答 【加藤 参事】

ヒカリ・ケーブル双方の利便性、相違点等住民に説明し早急に方向性を定め、総務省所管からの助

成を利用して早急実現を要望します。

答 【小栗 参事】

難視地区への総務省所管助成が受けられるか動向をみながら、住民が等しく情報通信の恩恵を享受

出来る状態にして行きたい。

問 有害鳥獣対策は

有害鳥獣駆除を猟友会の方だけに委任

するのは猟友会の負担が大きすぎる。サポーターを育成したり町民に広くPRし

協力を得るように出来ないか。他機関へも働きかけ助成を受け、

答 【水野 参事】

もつと手厚く農家を保護して頂きたい。被害防止・捕獲を

行政だけでは難しい、基本は自己防衛・自己管理を願う。

答 【加藤 参事】

サポーター育成は考えた。

問 国体競技場への立候補は

平成二十四年に開催される岐阜国体の射撃競技場を建設する用意はないか。以前から猟友会の方達の技術向上と会員確保

の射撃場を求めていますがこの建設費用は協会や県で協議されると聞いております。

実現されれば通年競技人口の流入も見込まれると思います。

答 【加藤 参事】

適切な地があり、地域の理解が得られ公害等の処理に問題がなければ一考する事も必要かと考える。

研修レポート

「議員全員研修」

■研修期日…平成十八年十月五日

■研修場所

御高町グリーンテ

クノ内

大豊岐阜㈱

■研修内容

大豊岐阜㈱は「大

豊工業株式会社」の

百パーセント子会社

として二〇〇五年四

月にグリーンテクノ

みたけ工業団地内に

設立されました。

この会社を取り組む製品は高品質、高性能の自動車部品のアルミダイカスト製品及びエンジンベアリング。自動車の心臓部であるエンジン

まわりの部品を中心に生産しています。

出荷額は月二億五

千万円で、二〇〇八

年には年五十八億円

を目指しています。

二〇〇六年九月に

は第二期工場も稼働

し、百九

十名の社

員のうち

百二十名

が周辺地

域、うち

四十四名

が地元か

ら採用さ

れ広い工

場内で鋳

造ライン、

加工ライ



会社説明を受ける議員（大豊岐阜㈱）

■研修場所

御高町グリーンテ

クノ内

榎屋ティスコ㈱

■研修内容

本社は、愛知県知

立市で一九七〇年に

創立され、御高工場

は二〇〇五年二月に

設立されました。

従業員は約百名

で、OA機器関連製

品の開発から量産ま

での一貫体制を備え

た工場です。

この分野の製品は、高度な機能部品として、特化した素材、生産技術を必要とし、独自の生産技術開発、設備開発とともに、素材メーカーとの共同体制が構築され、この分野において高い市場占有



会社説明を受ける議員（榎屋ティスコ㈱）

率を保有していま

す。

企業としての社会

的責任も自覚してお

り、環境にも配慮し

た工場との印象を強

く持ちました。

グリーンテクノみ

たけ工業団地進出企

業として、町内若者

の雇用機会の確保、また、町財政にも大変有り難いことと思

います。

委員会レポート

【総務常任委員会】

■研修期日

平成十八年十月三十一日

■研修場所

長野県
・下伊那郡松川町
・下高井郡
山ノ内町

■研修内容

今回、視察訪問した両町とも御高町と同じく、近隣市町村との合併を遂げず自立の道を選択した町です。また、人口規模も御高町と大きく差がない町である。地方分権の時代を迎え、地方自治のあ

り方がいまだ大きく問

われている。右肩上がりの経済の終焉による国、地方を通じ

危機的な財政状況の中、人口減少・超高

齢化社会の到来、高度情報化、そしてグ

ローバル化の進展など地方自治体は多く

の課題を抱え、大きな変革の時代を迎えている。

こうした情勢の中で、どのように地方分権を確立し、自律的な自治体経営を進めていけば良いのか、との観点を研修目的とした。

十月三十日(月)

長野県松川町

〔松川町自治体経営改革プラン〕

松川町では、これまで昭和六十年、平成八年に行政改革大綱を策定している。

しかし、近年急速に変化する社会経済情勢や、地方分権、財政改革など様々な課題のある中、これまでの行革大綱の枠組みでは単独自治体として生き残る事が困難と考え、持続可能な自治体経営に向けて、抜本的な改革を進めようとしている。

①住民参画と情報共有

による自治経営の推進

②効率的な経営システムの実現

③健全な財政運営の確立

以上の三点を大きな柱とし、歳入増、歳

出減を計り今後五年間で約四億円の財政

効果を生み出したいと計画実行している。

十月三十一日(火)
長野県山ノ内町
〔自立のためのマスタープラン〕

市町村合併の是非について住民投票の結果、山ノ内町は自立の道を歩むことになった。

合併をする、しないに関わらず今後とも厳しさを増す財政状況から、自立にむけて総合計画を基本としながら、とりま

く環境の変化に対応し、自立にむけて指針となるプランを町民三十二名の参画で策定した。

①策定の趣旨と計画期間

②事務事業の再編・廃止・統合

③民間委託等の推進

④定員管理の適正化

⑤給与等の適正化

⑥定員・給与の公表

⑦第三セクター等の見直し

⑧経費削減等の財政効果

⑨地方公営企業の見直し

⑩財政健全化への取組み

⑪財政計画の十一点を柱とし自立への道を歩み出している。

〈視察研修まとめ〉

視察をした両町とも町の現状と今後の課題を全て町民に開示し、行政そして町民の協働による自立の町を目指している。

持続可能な自治体経営をしていくためには、全ての政策情報について徹底した情報公開をし、情報の共有を進め行政が決定した後に地域の主体が「執行」のみに参画するのではなく、計画・執行・評価・見直しの全ての段階において、主体自ら参画する機会が提供される住民参画システムの構築が必要と痛感した。



山ノ内町役場にて

委員会レポート

【建設産業常任委員会】

■研修期日

平成十七年十一月
一・二日

■研修場所

長野県
・上伊那郡箕輪町
・飯山市

■研修内容

十一月一日(水)
〔箕輪町の
プロフィール〕

長野県のほぼ中央部伊那谷の北部に位置する田園工業都市として発展している町。
人口は、増加の一端をたどり平成九年

十月には二万五千人を超える。

平成十五年には工業製品出荷額は、千三百億円を越え県内町村で五番目の出荷額を示している。

「住民と行政との協働のまちづくり」について

①町民参画・協働よ
り造りあげるまち
②地域からまちづく
りを進めるまち
③人口三万人程度の規模を活かしたまち
政策Ⅱ「ふれあいを
深め、みんなでき

る協働のまちづく
り」

協働促進のための具
体的な取り組みを積
極的に行っている。

〈感想〉

①箕輪町は、平成十
八年四月現在の人口
約二万六千人である
が、第四次振興計画
の中で将来人口を約
三万人(平成二十六

年)としたまちづく
りに取り組んでいる
姿勢を評価する。
御嵩町の場合も持
来的にはこのような
事業を把握し、予算
計上から事業遂行ま
で実行できる人材の

発掘、育成から検討
する必要がある。

十一月一日(木)
〔飯山市の
プロフィール〕

昭和三十年代後半

から高度成長期にお
いて、産業の立地条
件をもたなかつたこ
と、さらに豪雪地帯
のハンディから経済

成長が停滞し、若年
層を中心とした人口
が流出した。

(平成十八年四月人
口二万五千六百二
十五人)

地場産業として飯
山仏壇、内山紙など
の伝統工芸がある。
特徴として四季の変
化とその折々の景観
の豊かさを生かし田
園観光都市として発
展している。



整備された雁木通り（飯山市）

〈内容〉

①屋外広告物の設置
規制及び指導

②景観形成住民協定
の推進

③全市公園化構想

〈感想〉

①飯山市の屋外広告
物の設置規制は沿道景
観の維持に効果あり。

御嵩町でも参考に
したい。

飯山市は過疎地
(人口、減)対策と
国の補助に頼らない
市収入の確保が課題
である。この課題は
御嵩町も同様な感じ
がした。

委員会レポート

【自動車道対策特別委員会】

平成十八年十二月十八日、役場第一委員会室で委員会を開催し、二十一号バイパス事業(第三工区)の進捗状況について助役、建設参事及び町の担当者から説明を受け、協議を行いました。

用地の取得状況について

この十二月までに、必要面積約七万㎡の内、約六万一千㎡(八十七%)の用地が地権者の協力のもとに取得することができました。

工事の進捗状況について

この第三工区の古屋敷交差点から尼ヶ池まで(約七百メートル)の内、未開通部分については十八年度工事として進められており、平成十九年度の早い時期に町道形態での開通が予定されています。

これと並行して、バイパスへのアクセスとなる尼ヶ池から中村大橋まで(旧多治見、白川線の拡幅改良工事)も進められます。

地元要望について

バイパス事業推進

に伴う五地区からの地元要望については、昨年度の内それぞれ回答説明が行われました。

その後、再度要望書が国と町へ提出され、これについての回答内容の提示と説明があり、五地区全体としてバイパス築造工事と同時にやらなければならない要望については、国も町も前向きに進めていくとの説明を受けました。

又、この十二月の内五地区へ再回答の説明を実施すると説明もありました。

21号バイパス(仮称)可見川橋予想図(城町～木の下)



委員会レポート

「新丸山ダム対策特別委員会」

平成十八年十二月十三日（水）午後一時から委員会を開催し、平成十八年度新丸山ダム事業の資材運搬線（町道）工事の進捗状況について、現地にて町の担当者から次のように説明を受けました。

①十八年度中の完成を目指して進められている綱木地区の小原農道との交差点改良追加工事（風見鶏さん付近）について、施行調査により当該箇所地盤が軟弱であることがわかり、このままでは擁壁並



地盤軟弱箇所（綱木内）

びに盛土を支えられないことが判明しました。

この対策として大量な地盤土の入れ替えが必要であり、当初工期を約二ヵ月程度延長せざるを得な

い状況であります。

これに伴い、十八年度に予定されていた国道二十一号から綱木までの開通を十九年度前半まで延期せざるを得なくなりました。

②前沢工区については、今年度までの計画部分延長約千二百メートルは完成しており、大久後工区についても今年度分と

③この他の未施工部分となっている、綱



丸山ダム付近

木地区の延長約百八十メートル区間（三立化工機さん北側）と前沢地区の橋梁工事等一箇所（美岳カントリーさん北側）については、十九年度に工事施工が予定されており、この二箇所の完成により国道二十一号から県道飛騨木曾川公園線までが全線完成となります。

編集後記
今定例会最終日に教育長選任に向けた教育委員の任命同意を求める人事案件が否決された。

事前の会議で町長は助役、参事の異論にもかかわらず、議会に提案した結果だった。

町長は義務は果たしたと言われるが、議会の可決を得てはじめて義務を果たしたことは私に思う。

人事案件だけに、もっと慎重にできなかったのだろうか。

（C・K）